

部局名	教育委員会	所属名	教育総務課	所属長名	尾崎 隆	電 話	483-1151 内線6210
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3673		事務事業名称	教育委員会庁舎管理事業					短縮コード	経常	3673	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市教育委員会行政組織規則（昭和42年11月1日教委規則第6号）							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平成10年2月，市役所庁舎より元郵便局本局に移転した。 教育委員会庁舎として維持管理している。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
庁舎及び各種機器のメンテナンス料・地代等のコストの上昇。 特に，老朽化による庁舎修理の必要性が増加。					大項目（節）	01	学校教育						
					中 項 目	02	義務教育						
					小項目（施策）	01	教育環境の整備						
					細 項 目	02	施設・設備の整備						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		平成19年4月 ～ 平成20年3月		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	教育委員会庁舎の各種機器及び施設を利用する職員並びに市民の利便性を図る。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成19年度に実際に行ったこと： 庁舎及び駐車場の整備，会議室の貸し出し，各種機器の保守点検，借上げ料の支払い。							
	※平成20年度に計画していること： 平成19年度と同様 会議室については，引き続き日曜日・祝祭日の利用を縮小し、費用対効果を図る。 （第2・第4・第5日曜日及び祝祭日については，貸し出し不可とする。）							
意図 （何を狙っているのか）	安全でより快適な職場環境を提供する。 市民の各種サークル等に対して会議室を提供し活動を援助する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	18年度	19年度		20年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	各種機器及び施設の利用量及び利用数に係る料金	千円	17,001	17,462	19,147	17,722	
	指標2	会議室を利用する市民	人	28,146	29,000	27,974	29,000	
	指標3							
活動指標	指標1	各種機器の利用に伴う費用の支出金額 施設維持のための費	千円	17,001	17,462	19,147	17,722	
	指標2	会議室の利用件数	件	1,459	1,500	1,232	1,300	
	指標3							
成果指標	指標1	維持管理費用の支払額／維持管理費用の請求額	%	100	100	100	100	
	指標2	利用した会議室の件数／利用出来る会議室の件数	%	62.5	63	69	70	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3673	事務事業名称	教育委員会庁舎管理事業				所属名	教育総務課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			庁舎の老朽化が進んでいるので、職員の努力だけでは事業の改善は難しい。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			庁舎の老朽化に伴い、必要経費が増加することは避けられない。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☒		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
会議室は、市民のコミュニティの場として役立っている。	

所属長コメント	庁舎管理経費の有効的な執行に努め、できるだけ経費の抑制を図ることが必要である。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	会議室の貸し出しについて、検討を行い、費用対効果検証や課題解決が可能であれば、推進すべき。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止		
☐ 休止		
☒ 現状のまま継続		